

## 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年7月22日

上場会社名 NBC株式会社

(コード番号: 3534 東証第二部)

(URL <http://www.nbc-jp.com>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長・石塚昭夫 TEL: 042(582)2411  
 責任者役職・氏名 取締役管理部長・阿部仁

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	3,348	(4.1)	545	(0.8)	539	(7.1)	334	(4.7)
17年3月期第1四半期	3,215	-	541	-	580	-	351	-
(参考)17年3月期	11,930		1,878		1,936		1,156	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	36	66	-	-
17年3月期第1四半期	38	47	-	-
(参考)17年3月期	125	25	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

2004年半ば以降、国内景気は減速基調をたどってまいりましたが、2005年に入り、持ち直しの動きを見せております。当第1四半期も一部に弱い動きがあるものの、企業収益は改善し、設備投資は緩やかではありますが、増加しております。海外に於ても、アメリカ、中国、ユーロ圏を中心に景気は着実に回復しております。

尚、当社の得意先業界の状況ですが、日系自動車メーカーの国内生産台数は、前年比横ばいに留まる見通しであり、部品メーカーの業績も前年同期並みの水準と予想しております。又、プリント基板業界については、生産の海外移転、価格下落等で厳しい状況が続いております。

このような情勢の下で、当社グループは引き続き積極的な営業活動を展開し、売上の拡大に努めてまいりました。その結果、当社グループの当四半期における連結売上高は、33億4千8百万円(前期比4.1%増)となりました。営業利益につきましては、トータルコストの圧縮、生産性の向上に努めてまいりましたが、自動車用フィルターを中心とした価格下落、研究開発費や海外における販促活動の強化等による管販費の増加により、5億4千5百万円(前期比0.8%増)と前期並に留まりました。経常利益は、海外子会社において為替差損を計上したこともあり、5億3千9百万円(前期比7.1%減)、当期純利益は、3億3千4百万円(前期比4.7%減)と、それぞれ減益になりました。

## (スクリーン印刷用資材)

国内において、昨年はPDP向などがオリンピックの特需等で増加したこと、又片面基板生産用スクリーンの出荷についても、前年を下回っていることなど厳しい状況が続いております。海外においては、中国は好調な経済を背景に順調に推移いたしましたが、北米は横ばい、その他の地域では減少いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は13億6千3百万円(前期比1.4%減)となりました。

(産業用資材)

前期に引き続き、メディカル、生活関連、印刷OA用等のフィルターは順調に推移いたしました。又防虫網は、天候に恵まれたこともあって、増加いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は10億8千9百万円(前期比5.3%増)となりました。

(化成品)

自動車用は価格下落の影響を受けているものの、カークーラー用を中心として順調に推移いたしました。家電関係は、エアコン用が新製品の好調な販売を受けて、又浄水・整水器用、洗濯機用フィルターも増加いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は8億1千3百万円(前期比16.1%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	19,920	16,412	82.4	1,796 93
17年3月期第1四半期	18,908	15,615	82.6	1,709 65
(参考)17年3月期	19,733	16,304	82.6	1,783 77

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	52	142	255	7,132
17年3月期第1四半期	32	87	219	6,523
(参考)17年3月期	1,236	378	219	7,470

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は199億2千万円、株主資本は164億1千2百万円、株主資本比率は82.4%となり、前期末と比較し大きな変化はありません。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては主に法人税等の支払により5千2百万円の収入にとどまりました。投資活動においては有形固定資産の取得等により1億4千2百万円の資金を、又財務活動においては配当金の支払で2億5千5百万円をそれぞれ使用いたしました。

これらの結果当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は71億3千2百万円となり、前連結会計年度末と比較し3億3千8百万円減少いたしました。

添付資料

- (要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書
- (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

以上

[参 考]

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	6,400	1,030	610
通 期	12,700	2,030	1,200

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 131円38銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績はほぼ当初予想通りに推移しており、業績予想の変更はありません。

(注)上記の予想は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値等を確約したり、保証するものではありません。

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
1.現金及び預金	7,132	6,523	609	9.3	7,470
2.受取手形及び売掛金	3,812	3,677	135	3.7	3,378
3.有価証券	300	402	102	25.4	300
4.たな卸資産	2,867	2,520	347	13.8	2,922
5.その他の流動資産	364	341	22	6.7	304
流動資産合計	14,476	13,464	1,012	7.5	14,375
<b>固定資産</b>					
1.有形固定資産	4,689	4,427	261	5.9	4,499
2.無形固定資産	45	44	1	2.5	43
3.投資その他の資産	710	972	262	27.0	814
固定資産合計	5,444	5,444	0	0.0	5,358
資産合計	19,920	18,908	1,012	5.4	19,733
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
1.支払手形及び買掛金	914	778	136	17.5	890
2.未払金	377	337	39	11.8	332
3.未払費用	442	394	47	12.1	308
4.未払法人税等	221	238	16	6.9	399
5.その他の流動負債	48	92	43	47.6	57
流動負債合計	2,004	1,841	163	8.9	1,987
<b>固定負債</b>					
1.退職給付引当金	1,313	1,302	10	0.8	1,293
2.役員退職慰労引当金	71	73	2	3.2	69
3.その他の固定負債	101	59	42	72.2	63
固定負債合計	1,486	1,435	51	3.6	1,425
負債合計	3,491	3,276	214	6.6	3,413
<b>(少数株主持分)</b>					
少数株主持分	16	15	0	6.0	15
<b>(資本の部)</b>					
資本合計	16,412	15,615	797	5.1	16,304
負債、少数株主持分 及び資本合計	19,920	18,908	1,012	5.4	19,733

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	3,348	3,215	132	4.1	11,930
売上原価	2,126	2,055	70	3.4	7,571
売上総利益	1,221	1,160	61	5.3	4,358
販売費及び一般管理費	676	619	57	9.2	2,480
営業利益	545	541	4	0.8	1,878
営業外収益	11	44	33	75.1	102
営業外費用	17	5	11	200.3	43
経常利益	539	580	41	7.1	1,936
特別利益	1	11	10	83.4	53
特別損失	0	3	2	84.9	50
税金等調整前四半期(当期)純利益	540	588	48	8.2	1,940
税金費用	205	233	28	12.3	778
少数株主利益	0	3	2	85.7	5
四半期(当期)純利益	334	351	16	4.7	1,156

## 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	52	32	1,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	142	87	378
財務活動によるキャッシュ・フロー	255	219	219
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	19	11
現金及び現金同等物の増加額	338	320	626
現金及び現金同等物の期首残高	7,470	6,843	6,843
現金及び現金同等物の期末残高	7,132	6,523	7,470

## 4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

(単位：百万円)

	スクリーン 印刷用資材	産業用資材	化成品	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	1,363	1,089	813	81	3,348		3,348
営業費用	1,078	955	693	74	2,802		2,802
営業利益	284	133	120	7	545		545

前年同四半期

(単位：百万円)

	スクリーン 印刷用資材	産業用資材	化成品	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	1,382	1,034	700	98	3,215		3,215
営業費用	1,090	921	582	79	2,674		2,674
営業利益	291	112	118	18	541		541